

〈基本情報〉

所在地：新潟県三条市

通年従事者：4名

〈農場概要〉

栽培面積：日本なし160a、洋なし40a（令和3年度実績）



〈GAPの取得のきっかけ〉

◆地域の果樹農業者間の連携強化

個人・家族経営が多い小規模な果樹農業者間のGAPを通じた連携強化

◆地域の農産物販売会社である(株)想樹の立ち上げ

(株)想樹を通じた地域の果樹農業者の農産物の販売において、強みが出せる手法の1つとしてGAPを実践

◆東京オリ・パラ競技大会の食材調達基準

2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会への出荷を目指したGAPの実践

平成30年3月 **JGAP認証取得**

〈GAP認証取得で苦労したこと〉

◆同じ志の果樹農業者間の同一時期の認証取得への準備
(対応期間が限られる中での帳簿類の作成・整備ほか)

〈GAP認証取得による効果や改善されたこと〉

◆取引先の拡大

・これまでのネット販売に加え、新たに大手量販店等との取引契約を締結

◆従業員の意識改革

・作業場の整理整頓の実践を通じた従業員の意識改革の芽生え

◆商談会での効果

GAP認証取得を売りにした商談の展開



〈今後の事業展開の目標〉

◆GAPの働きかけを通じた地域の果樹農業者との連携強化による面的拡大

◆GAP認証取得を売りにした国内外への販路の拡大

◆地域の再生や次世代につながる持続可能な取組の実践

◆果樹の栽培品目の拡大

◆農園の観光化